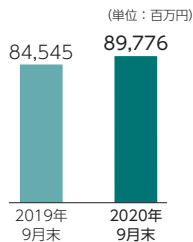
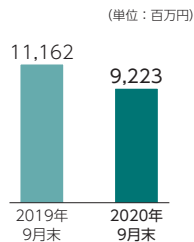


財務ハイライト (2020年9月期)

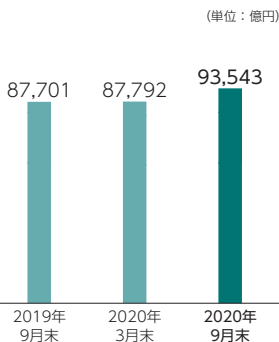
経常収益 (KFG連結)



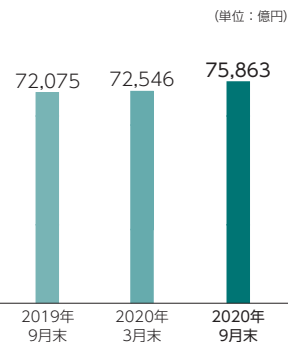
親会社株主に帰属する中間純利益 (KFG連結)



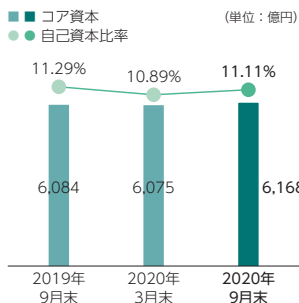
総預金 (2行単体合算)



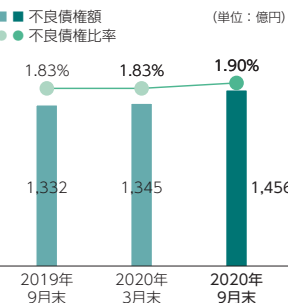
貸出金 (2行単体合算)



自己資本比率 (KFG連結)



金融再生法開示債権 (2行単体合算)



※部分直接償却は実施しておりません。

長期格付 (2020年9月末現在)

格付機関	格付
(株) 格付投資情報センター (R&I)	A+
肥後銀行	A+
鹿児島銀行	A+
S&Pグローバル・レーティング・ジャパン (株)	A-
	A-

株主の皆様へ

株式数および株主数

項目	2020年9月末現在
発行済株式総数 (普通株式)	463,375,978株
株主数	17,319名

2021年3月期の中間配当について

1株あたり配当金

普通株式
第2四半期末
6円00銭

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎事業年度が終了した日の翌日から3か月以内に開催
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行
公告方法	電子公告 (https://www.kyushu-fg.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、熊本日日新聞および南日本新聞ならびに日本経済新聞に掲載いたします。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社等になります。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんので、ご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	

※特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

会社概要 (2020年9月末現在)



九州フィナンシャルグループ

本店所在地 (登記上の住所)	鹿児島県鹿児島市金生町6番6号
本社所在地 (本社機能)	熊本県熊本市中央区練兵町1番地
代表者	代表取締役会長 松山 澄寛 (鹿児島銀行 取締役頭取) 代表取締役社長 笠原 慶久 (肥後銀行 取締役頭取)
資本金	360億円
設立日	2015年10月1日
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 福岡証券取引所本則市場
証券コード	7180

詳しくは、当社ホームページをご覧ください。

<https://www.kyushu-fg.co.jp/>



九州フィナンシャルグループ

2020

中間期ミニディスクロージャー誌
兼営業の中間ご報告
2020年4月1日 ▶ 2020年9月30日



経営理念を軸とした現場重視の経営で 持続可能な地域社会の実現に 貢献してまいります

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

九州フィナンシャルグループは、おかげさまで、本年10月に5周年を迎えました。これもひとえに、皆様方のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

振り返りますと、少子高齢化や超低金利政策の継続、度重なる自然災害の発生に加え、2020年度上期は、新型コロナウイルス感染症拡大により、経済環境や生活が劇的に変化しました。

このような厳しい環境のなか、私どもは、お客様や地域社会に貢献するため、「経営理念を軸とした現場重視の経営」を実践し、徹底的にお客様に寄り添った取り組みを実践し、本報告書記載のとりの業績を取ることができました。

第2次中期経営計画の最終年度にあたり、地域の持続可能性を高めるためのキーワードとなるデジタル化やSDGsへの取り組み強化を中心に、グループ役職員一丸となって、引き続き職務に邁進してまいります。今後とも倍旧のご支援とご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



2020年12月吉日

代表取締役社長

望原慶久

グループ経営理念

1

お客様の信頼と期待に応え、最適かつ最良の総合金融サービスを提供します。

2

地域とともに成長し、活力あふれる地域社会の実現に積極的に貢献します。

3

豊かな創造性と自由闊達な組織風土を育み、より良い未来へ向かって挑戦し続けます。

持続可能な社会づくり

九州フィナンシャルグループは、グループ経営理念に掲げる「地域とともに成長し、活力あふれる地域社会の実現」に貢献すべく、サステナビリティ宣言を策定し、ESGの観点からお客様や地域の様々な課題解決に向けて取り組んでおります。引き続き、地域社会の持続可能な発展に貢献するとともに、その取り組みを通じて企業価値の向上に努めてまいります。

責任銀行原則 (PRB) への署名

当社グループは2020年9月、責任銀行原則 (PRB) ※に署名しました。この原則に国内の地方銀行が署名するのは当社が2番目となります。

※責任銀行原則 (PRB) は、国連環境計画・金融イニシアティブ (UNEP FI) が提唱し、2019年9月に発定した、銀行が持続可能な開発目標 (SDGs) やパリ協定等の社会的目標と整合した事業戦略と事業活動を促進するためのフレームワークです。



Environment 環境



環境にやさしい地域づくり

気候変動への取り組み

当社グループは2019年6月にTCFD提言への賛同を表明し、気候変動に関する情報開示と取り組みを進めております。

2020年9月には、当社グループの肥後銀行が環境省の「TCFD提言に沿った気候リスク・機会のシナリオ分析パイロットプログラム支援事業」の支援先機関に採択されました。

今後も持続可能な企業経営と地域社会の実現を目指してまいります。



環境負荷軽減への取り組み

当社グループの肥後銀行と鹿児島銀行は、地域および持続可能な地方創生への対応力強化を目的とする「中・南九州の地域循環共生圏に関する連携協定」の一環として、粗品配布時等に使用するポリ袋を廃止しました。更に地域のプラスチック製買物袋を減らすために、鹿児島銀行はエコバックを作成し、地域のお客様に幅広く無料配布しています。



鹿児島銀行キャラクター「しろどん」エコバック

再生可能エネルギー案件の融資実行額 **79.3** 億円

環境配慮型の定期預金残高 **2,361** 億円

2020年9月末現在

Social 社会



全ての人を支える地域の基盤づくり

地域の復旧支援への取り組み～令和2年7月豪雨災害～

当社グループは「令和2年7月豪雨」で被災した熊本地域に、延べ671名のボランティアを派遣すると同時に、移動ATMカーの派遣、特別相談窓口を設置する等、地域の復旧支援に取り組みました。また、当社が出資する株式会社グローカル・クラウドファンディングにおいて、球磨焼酎と観光産業の復興支援のため、寄付型のクラウドファンディングを開設し、約400万円の寄付をすることができました。



九州FG証券「IPO支援業務」取り扱い開始

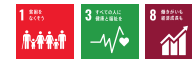
当社グループの九州FG証券は、肥後銀行、鹿児島銀行と連携し、IPO (株式上場) を目指すお客様をサポートする「IPO支援業務」を2020年10月1日より開始しました。九州を基盤とする地域企業のIPOをサポートし、活力あふれる地域社会の実現に貢献してまいります。

全ての人活躍する職場・地域づくり

副業人材マッチングサービスの開始

当社グループの肥後銀行、肥銀オフィスビジネスおよび鹿児島銀行は、株式会社みらいワークスと連携し、地域企業と都市部副業人材をつなぐマッチングサービスを開始しました。専門人材の活用を通じた地域の関係人口創出、地域企業の課題解決支援を目指してまいります。

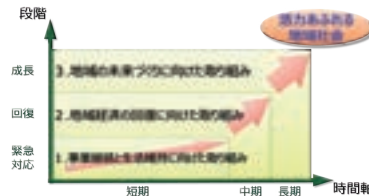
Governance ガバナンス



地域に必要とされる組織づくり

新型コロナウイルス感染症への取り組み

当社グループは「新型コロナウイルス感染症対策委員会」を新設し、自社のリスク管理のガバナンス強化とともに、お客様の事業継続・生活維持、そして地域経済の回復に向けた取り組みを行っております。



詳しくは、統合報告書をご覧ください。

